

# 安全への取り組み

## 運輸安全マネジメントによる安全への取り組み

---

### ■ 飲酒事故根絶に向けアルコールチェックを徹底して実施

始業点呼、終業点呼時は必ずアルコールチェックを実施し、長距離運行中、遠隔地における点呼でも携帯電話と連携したWEBカメラ内蔵のアルコール検知器で乗務員のアルコールチェックを厳重に管理しており、飲酒運転事故の根絶に取り組んでいます。



### ■ 乗務員の安全教育・研修の実施状況

安全な輸送を確保するため、全運転手に対しドライブレコーダー映像を用いた運転分析などの座学や、冬期タイヤチェーンの装着講習、災害時の避難訓練、警察署主催のバスジャック講習に参加するなど様々な技能研修を行っています。





## ■ 車両安全対策

運行の安全性を各段に高めることができる先進のエレクトロニクス技術でドライバーの安全運転を支援する、先進安全自動車（A S V）装置を一部車両に導入しております。

### ※衝突被害軽減ブレーキ

前方障害物に衝突する恐れがある場合に運転者が回避操作を行うように警報し、その上でさらに障害物との衝突が避けきれないと判断された場合に、障害物との衝突時の衝撃を緩和するため自動的にブレーキ操作が行われます。

### ※横滑り防止装置

### ※ふらつき注意喚起装置

### ※車線逸脱警報装置

### ※レーンキープアシスト

カメラで前方の車線を認識し、高速道路の直線路で車線を維持するようにハンドル操作を支援します。